

学校番号	14	学校名	静岡県立浜名特別支援学校	校長名	村松 尚美
------	----	-----	--------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標 「豊かな社会生活を実現できる浜名の子」

合言葉： 【 笑顔 仲間 地域 】 スローガン【 幸せを運ぶはまな 】

(2) 目標具現化の柱

ア 【笑顔】子どもたちも職員もおだやかにのびのびと笑顔で過ごすことができる**環境づくり**

イ 【仲間】恵まれた教育環境を生かし、仲間と関わりながら自ら考え行動できる**活動づくり**

ウ 【地域】地域社会とつながり、共生社会の実現に向けてともに歩むことのできる**関係づくり**

2 本年度の取組

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
【笑顔】 【環境づくり】	安全で安心な学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に備える減災の取り組み</li> <li>自ら動く迅速な避難行動</li> <li>避難生活を見据えた体験活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難生活を見据えた備蓄消耗品の定期的な点検と計画的な購入、避難生活想定研修が実施されている。</li> <li>様々な発災時に必要な避難行動を、訓練時に自ら行うことができている。</li> <li>避難生活に見通しをもてる体験活動を複数組み合わせ実施している。</li> </ul>	防災各学部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>病気や事故等を未然に防ぐ行動、活動、環境づくりと、緊急時の迅速な対応</li> <li>栄養教諭と連携した食育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒がけがや病気から身を守る行動がとれている。</li> <li>常に事故や危険防止の視点をもって環境を整えている教員 100%</li> <li>緊急時に自分がとるべき行動を理解している教員 90%</li> <li>児童生徒が食に関する知識や関心を身に付けることができている。</li> </ul>	体育保健生徒指導各学部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な学校生活の視点での校舎内外の安全点検と整備</li> <li>人権教育を中心とした道徳教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務部との情報共有により校内で早期に対応する環境整備ができている。</li> <li>児童生徒が、自分や周囲の人や物、場所の良さを知り大切にしている。</li> <li>道徳教育全体計画に基づき道徳教育の充実が図れたと答える教員 100%</li> </ul>	総務事務部 生徒指導各学部
	専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>0JT を目的とした一人一授業研実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に授業づくりに取り組み、授業改善を行うことができた教員 100%</li> <li>積極的に一授業研等を参観し、アドバイスをを行うことができた教員(中堅研を終えた教員 所属学部 他学部 各 1 回以上)80%</li> </ul>	研修各学部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>専門家等を招いた各種研修による様々な専門性の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災、自立活動、進路、摂食等の外部専門家等による研修を実際の指導場面等に生かすことができたと答える教員 100%</li> </ul>	防災 研修学指 体保 進路
	働きがいのある職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員の強みや経験を生かした役割分担</li> <li>雑談相談の中で互いを気遣う言葉の投げかけ</li> <li>分掌課長、学年主任者等で取り組む「やりがい向上委員会」実施</li> <li>計画的な業務の遂行による適正な時間外勤務の実行(月 45 時間 年間 360 時間以内)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分らしさを発揮できたと答える職員 75%</li> <li>日々の会話の中で相手を気遣う言葉を伝えることができた職員 100%</li> <li>気遣いの言葉を複数回受けた職員 100%</li> <li>業務改善や教員のやりがい向上につながる取り組みを行うことができた。学年、分掌、各 1 ずつ</li> <li>常時 19 時、定時退勤日 17 時 30 分施錠と残留希望申し出(上限 1 時間)の徹底がされている。 90%</li> </ul>	管理職 部主事 分掌課長 全職員

【仲間】活動づくり	仲間との学びの中で、主体性を発揮できる授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動をベースとした個別の指導計画に基づいた、PDCAサイクルによる授業づくりと教育課程への反映</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒個々の自立活動や個別の目標が、複数の教員の視点からたてられている。</li> <li>・個別の指導計画が授業の計画・反省時に活用され、児童生徒の育ちにつながっている。</li> <li>・授業づくりの評価に基づき、教科横断的な視点で年間指導計画や教育課程の見直しができています。</li> </ul>	学習指導教務各学部	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びの過程の適切な見取り、改善、学習評価による、児童生徒自身が学びを実感できる授業づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見取りによる授業改善と適切な学習評価ができたと答える教員 90%</li> <li>・すべての児童生徒の主体的な姿をすべての授業で見ることができた。90%</li> </ul>	研修各学部	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・より深い学びにつながる、校内外における様々な体験的活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験的活動をとおり、児童生徒がワクワク(期待感と意欲)している姿が増えたり、仲間との関係が深まったりしている。</li> </ul>	各学部	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の視点に立った、キャリア発達に応じた授業計画と指導の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育のおさえを意識し、キャリア発達に応じた授業を実践した教員 100%</li> <li>・児童生徒が今の生活や将来の姿を前向きにとらえることができています。</li> </ul>	進路指導各学部	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報機器の適切な取扱とICT活用授業の充実</li> <li>・ICT活用の授業実践の研修や実践事例の紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が情報機器を使用し、児童生徒の主体性を引き出した学習活動ができています。</li> </ul>	学習指導各学部	
	豊かな日常生活を育む活動づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯にわたる余暇活動につながる読書・生涯スポーツ・音楽・美術等の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活年齢や発達段階に合わせた余暇につながる活動に、児童生徒が興味をもって自ら取り組んでいる。</li> <li>・家庭でも取り入れてもらえるよう呼びかけを行っている。</li> </ul>	学習指導体育保健各学部	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年、学部を超えて仲間を認め合える活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会やペア学年との活動をとおり、他学部や他学年の児童生徒とあいさつを交わし合うことができるようになっている。</li> <li>・体育的行事や学習発表会の中でお互いの活動を知り応援することができています。</li> </ul>	生徒指導体育保健学習指導各学部	
	【地域】関係づくり	地域を知り、地域を考え、地域とつながる活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺の環境を知り、SDGsの視点をもって積極的に地域とつながり働きかける学習活動の充実 (研究指定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学部の環境教育の目標に沿った学習と、学部学年が上がるごとに発展性がある取り組みが計画されている。</li> <li>・地域とつながり、連携した環境学習が展開できている。</li> </ul>	各学部総務
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や学校運営協議会と連携した教育活動の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との交流が生まれ、地域資源を活用した学習活動ができています。</li> </ul>	各学部
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「個別の教育支援計画」を活用した支援体制づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援が必要なケースを正しく把握し、各機関等とつながりながら児童生徒や保護者の願いに寄り添う支援をしている。</li> </ul>	特別支援各学部
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コクーの円滑な活用</li> <li>・学校HP等による発信方法、内容の充実と即時の発信</li> <li>・校内外での計画的な作品展開催とアンケートの実施</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や地域へ分かりやすくタイムリーな情報発信ができています。</li> <li>・校内作品展や校外作品展、ホームページ上の作品展等を計画的に開催し、来場者の意見を集約及び校内で共有ができています。</li> </ul>	学習指導各学部総務	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流籍交流及び学校間交流の充実</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が互いを知り合い、その中で自らを表現できる活動内容になっている。</li> </ul>	特別支援各学部	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター的機能を発揮した就学前、小中高との連携と支援の充実</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の幼保園や小中高からの依頼に対して必要なサポートをすることができています。</li> </ul>	特別支援	